

神戸大学 ESD 公開講演会

参加無料

水俣・アスベスト・福島フィールドワークから

12/12 WED 17:00~18:30 (開場 16:40)

神戸大学 全学共通教育部 講義棟 K601 教室

講師 ポール・ジョバンさんのプロフィール

パリ・ディドロ大学 准教授、現代中国フランス研究センター台北事務所長、フランスと日本で大学を卒業。水俣病、川崎公害、日本の原発労働者および原発の安全管理集団訴訟を研究。2007年からは台湾において、原発をはじめ産業開発による健康被害を研究している。



この講演会は、本年度から三菱UFJ環境財団の支援を受けて開講する神戸大学ESDサブコースの授業(ESD論-持続可能な社会づくり2)の一環として実施します。

要申込

一般社会人の方も参加が可能です。参加者数の把握のため、11日(火)16時までに下記のeメール又はファックスへ、氏名・職業(所属団体)・連絡先をお知らせください。

アクセス

阪神「御影」駅、JR「六甲道」駅、阪急「六甲」駅から神戸市バス 16 系統六甲ケーブル下行き乗車、「神大国際文化学部前」下車 下図の 67 の建物 6 階です。



地球規模の環境破壊や、エネルギーや水などの資源保全の問題など、人々が現在の生活レベルを維持しつつ、次世代も含む全ての人々により質の高い生活をもたらすことができる社会づくりが重要な課題になっています。これを解決するため、世界中で取り組むことが国連で決議された「持続可能な開発のための教育」のことを ESD (Education for Sustainable Development) といいます。

主催 神戸大学 ESD サブコース推進検討委員会
 申込 神戸大学大学院人間発達環境学研究科ヒューマン・コミュニティ創成研究センター
 問合せ TEL078-803-7970 (平日の 10 時~17 時) FAX078-803-7971
 esdkobe@koala.kobe-u.ac.jp http://www.h.kobe-u.ac.jp/ja/node/1537